

宛先：東京与論会  
差出人：大久保泰裕  
発信日時：7月14日、13:47

## 『ユンヌの海』を御紹介頂きありがとうございます。

『ユンヌの海』の作者、大久保泰裕です。  
この度は東京与論会のホームページにて、『ユンヌの海』を御紹介下さり  
ありがとうございました。



与論三小学校と東十条小学校とが36年にわたって紡いできた絆によって与論  
を知り、与論を知ったおかげでM君と出会うことが出来、M君と出会ったことで  
交流が生まれ、その交流のおかげで父は「余命三ヶ月」と宣告されながら三年も  
家族と共に生きてくれました。

その思い出と与論の温かい人々との交流で、頂けたものが『ユンヌの海』です。

いろいろな方から感想を頂きましたが、「この本を片手に与論島を歩いてみたい」  
「この夏は与論島に行きたい」という感想も多く頂きました。

私もそう思う一人です。

父の待つ寺崎海岸で父と二人、ゆっくりと『ユンヌの海』を読みたい という  
のが今の私の夢です。

与論島の皆さんは『ユンヌの海』の最高の読者です。  
ありがとうございました。

また余談ながら、先日、東十条を訪れた与論三小学校の生徒さん達とも町岡  
先生や鶴田先生の御尽力でふれあうことが出来ました。

このふれあいの思い出と、受賞の記憶は一生に残る私の宝物になりました。



いつも各校の学校便りや、『ユンヌの海』に登場する「教育長」こと竹下徹先生  
の『ドゥダンミン』を読ませて頂いております。

これからも与論と東十条の絆がより長く、より太く続いていくことを御祈り致  
しております。

与論島の皆様、東京与論会の皆様、ありがとうございました。

七月十四日

大久保泰裕 拝

(注)「ユンヌの海」に登場するM君とは本畑君のことで、  
ご両親は本畑良徳・晃子様です。(大久保氏よりのご紹介)